

政策形成の手引

平成 27 年 3 月（第 15 版）

- ◆ 自治体の政策形成
- ◆ 政策形成過程とは何か
- ◆ 政策形成の進め方

彩の国さいたま人づくり広域連合

発行に当たって

地方分権の進展、就業人口数の減少、高齢者数の増加、少子化、厳しい財政状況など、自治体を取り巻く環境は大きく変化しています。そのため、自治体職員には、地域が抱える様々な課題を的確に把握し、先送りすることなく、その課題解決のために前向きに取り組むことが、ますます求められています。

本書は、こうした時代の要請に応えるため、自治体職員の政策研究や政策形成のための手引書として発行しているものです。平成11年3月の初版以降、毎年必要な改訂を加えており、今回の改訂では、前版のデータ等を最新のものに更新しました。彩の国さいたま人づくり広域連合で実施する政策形成型研修のテキストとして使用するだけでなく、日常の政策形成の場において、広く活用されることを期待し、分かりやすさ、使いやすさに極力配慮しています。

本書の内容は、本編と参考資料編の2部構成となっています。まず、本編は、自治体が置かれている環境と政策形成の求められる背景を踏まえ、政策形成過程、政策形成の進め方など政策形成に関して理解しておく必要がある基本的な考え方をまとめてあります。次に、参考資料編では、政策形成過程の各場面でよく用いられる様々な手法について具体例を用い紹介しています。

なお、本書の作成に当たりましては、実際に当広域連合で実施している「政策形成基礎」研修の講師をされた方々の御意見や、各都道府県で作成された政策形成マニュアルを参考とさせていただきました。その他、いろいろな形で御支援、御協力を賜りました関係者の方々に、ここに厚く御礼申し上げます。

平成11年3月	初 版	平成27年3月	第15版
平成12年3月	第2版		
平成14年3月	第3版		
平成15年3月	第4版		
平成16年3月	第5版		
平成17年3月	第6版		
平成18年3月	第7版		
平成19年3月	第8版		
平成20年3月	第9版		
平成21年3月	第10版		
平成22年3月	第11版		
平成23年3月	第12版		
平成24年3月	第13版		
平成25年3月	第14版		